特集

飯舘で新しい暮らし始まっています

飯舘で暮らすことを選び移り住んで自分を磨くふるさとの担い手達

平成29年に飯舘村の19行政区で避難指示が解除された後に、他の自治体から村に移り住んだ方は、令和5年度末現在で、122世帯・180人となっています。

令和6年12月1日現在、村内に居住する村民が、804世帯・1521人であることを考えると、7年半の間に180人もの方が、村を居住地に選び、村民として村で暮らしていることは、心強い限りです。

移り住む方がなぜ飯舘村を選んだのか、その理由やきっかけはさまざまですが、お話をうかがうと、「飯舘村の自然や人に魅力を感じて移り住み、飯舘村が好きだから暮らしている」という共通項が見えてきます。村は、人口増加策の一環としてこの動きを確かなものにするべく、移住の支援、定住の支援を強化しています。

また村は、震災などにより村を離れた方が、もう一度村で暮らすことを選び転入することも見据えて支援制度を設計しています。

移住と定住の増加に向けてさまざまな事業を展開しています

飯舘村に関心を持ち移り住みたいと考える方への働きかけや、住宅の確保、移り住んだ人と古くから暮らしている人の交流創出などに取り組んでいます。今年度の事業の一端を紹介します。

住宅確保については令和７年度中に村営住宅を新設する計画も進めています。

６人の空き家・空き地バンクサポーターにご協力をいただき空き家・空き地の活用を推進しています。写真は専門家を招いて開いたサポーター意見交換会の様子。

近年移り住んだ皆さんと、元々住んでいた皆さんが、ぐっと距離を縮めて交流する「パークゴルフde村の担い手大交流会」を開催。プレーと会食の後の表彰式の場面。

移住検討者向けモニターツアー「はじめてのミチシル旅」の一場面。今年度の「ミチシル旅」は各回にテーマを設け、村民の協力を得ながら計８回実施しました。

移住検討者向けモニターツアー「子育てわくわくミチシル旅」を２度開催。１泊２日のツアーで、飯舘村の充実した子育て環境を体感していただきました。

役場に隣接するいいたて移住サポートセンター「３ど゜」。移住に関する相談や、定住支援の窓口となっています。

「飯舘村移住・定住ポータルサイト」のQRコード。村HPのバナーからもアクセスできます。

広報いいたて
2025年１月号

冬に赤い実を付ける南天は「難を転じる」縁起物。花言葉も「福をなす」です。

目次　CONTENTS

02　新春のごあいさつ
04　特集「飯舘で新しい暮らし始まっています」
10　学びの広場「手づくりMY弁当の日」ほか
12　報告「12月議会定例会」
14　空から百景「あいの沢」
16　いいたて便り
18　話題のパレット
21　村からおしらせ
22　お知らせ「第７次総合振興計画」
23　お知らせ「消防飯舘分署から」
24　いいたてイノサル通信
25　歴史の散歩道／ふれ愛館だより
26　村民広報委員コラム ほか
27　ひとのうごき ほか
28　ほっとNEWS ／おしらせ

今月の表紙

菓子工房Cocitto（コチット）を営む地域おこし協力隊の髙橋洋介さん。草野地区に店舗兼工房を構えました。プレオープン中の店頭に、焼き菓子やケーキが並んでいます。

菓子工房Cocitto　飯舘村草野字大師堂65
営 午前10時～午後５時　休 日曜日・月曜日
☎ 080-5416-3764

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係☎0244-42-1613までお知らせください。